

2019年10月25日

報道関係各位

日本電気株式会社
株式会社南紀白浜エアポート

**南紀白浜「IoT おもてなしサービス実証」の
顔認証サービス施設が拡大
～観光名所やバス、ゴルフ場など5施設が新たに追加～**

日本電気株式会社(注1、以下 NEC)は、株式会社南紀白浜エアポート(注2)などとともに、2019年1月から南紀白浜で行っている顔認証を活用した「IoT おもてなしサービス実証」(注3)に、新たな利用施設として、スカイアドベンチャー(南紀白浜空港内レストラン)、福亀堂(同空港内店舗)、明光バス、三段壁洞窟(観光名所)、南紀白浜ゴルフクラブが2019年10月から新たに加わります。また、実証参加ホテル「SHIRAHAMA KEY TERRACE SEAMORE」においては、ビジネス客やサイクリストをターゲットにした素泊まり専用宿泊施設「RESIDENCE」での顔認証による客室の解錠を2019年11月から新たに開始予定です。

今回の利用施設の拡大により、白浜を訪れるお客様の旅行動線での本サービスが更に充実することになり、白浜での滞在をより楽しく快適にお過ごしいただけます。

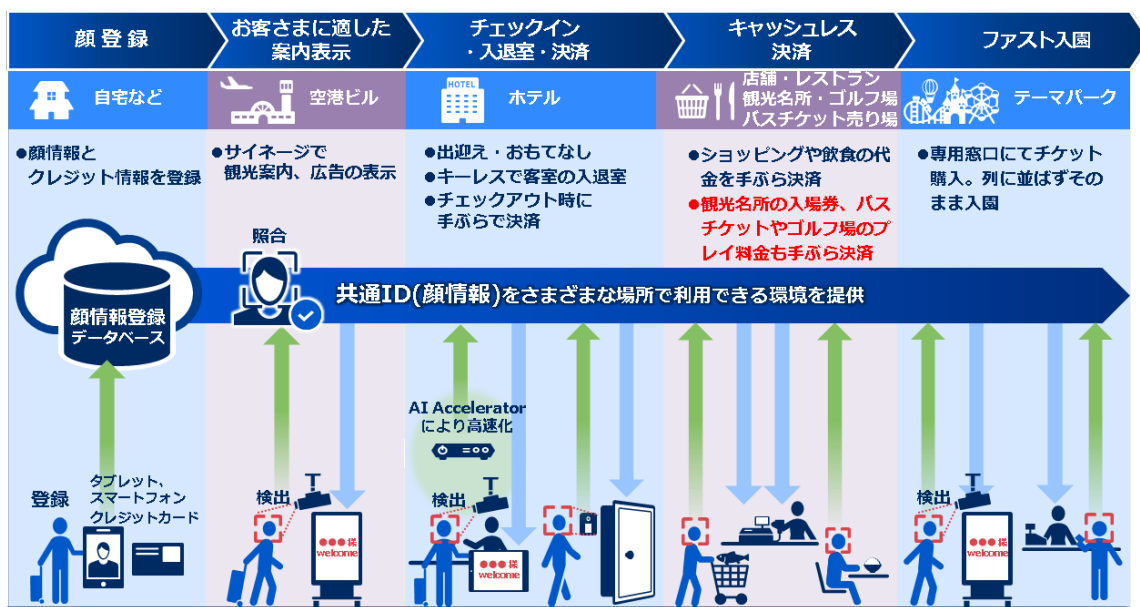
NECは、AIやIoTを活用した本実証を通じ、観光客やビジネス客の利便性を向上させ、南紀白浜エリアでのおもてなしサービスによる地域経済の発展を支援します。

また、NECは、内閣府が実施する事業「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期/ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術におけるアーキテクチャ構築及び実証研究」のうち「パーソナルデータ分野」の研究開発項目である「生体認証データの事業者間の連携に関するアーキテクチャの実証研究の実施」について、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から採択されました。本採択を受けて、生体認証データの事業

者間連携の社会実装に必要な基盤や制度に資するための調査・検討を行います。今回の実証内容の拡充と 2019 年 2 月末までの実証期間の延長はこの一環となります。

今後も地域の施設の協力の元、南紀白浜エリアを実証フィールドとして、生体認証データの安心・安全な活用を目指します。

【南紀白浜エリアにおける IoT おもてなしサービス実証の概要】



【参加施設の実証内容】

施設名	実証内容
南紀白浜空港ターミナルビル	<ul style="list-style-type: none"> 顔情報、クレジット情報の登録 利用者プロフィールに基づく観光案内、サイネージ広告の表示 保安エリアへの逆流防止のための分析
SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE	<ul style="list-style-type: none"> ホテルの出迎え 客室の解錠 顧客プロフィールに基づく観光案内、サイネージ広告の表示
フィッシャーマンズ・ワーフ白浜	<ul style="list-style-type: none"> ショッピングでの決済
いけす円座(いけすわろうだ)/	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店での決済

すし八咫(すしやた)	
アドベンチャーワールド	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者プロフィールに基づくファスト入園 ・チケット購入時における決済
スカイアドベンチャー(空港内レストラン)※	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店での決済
福亀堂(空港内店舗)※	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングでの決済
明光バス※	<ul style="list-style-type: none"> ・チケット購入時における決済
三段壁洞窟(観光名所)※	<ul style="list-style-type: none"> ・入場チケット購入時における決済
南紀白浜ゴルフ倶楽部※	<ul style="list-style-type: none"> ・プレーフィー購入時における決済

※新たに実証に参加する施設

【本実証の内容】

初めに、自宅などからスマートフォンの Web ブラウザまたは和歌山県・南紀白浜空港の到着階にある QR コードから、顔情報とクレジットカード情報などを登録します。登録完了後は、ホテルや商業施設、テーマパーク、観光名所などに設置されたカメラから顔情報を検出し、登録された個人を特定することで、各種出迎え業務や、ホテルの客室の解錠、テーマパークでのファスト入園やチケット購入時の決済、さらに商業施設でのショッピングや飲食店利用時の決済などが自動で行えるなど、利便性を高めることによる観光客の満足度向上を目指します。

また、マーケティング分析(「属性推定実験(性別/年齢層)」や「移動経路分析実験」)も実施し、各施設での効果的なキャンペーンやデジタルサイネージ広告に利用します。なお、実証期間中は、おもてなし機能や安全・保安機能を順次強化する予定です。

【本実証の利用方法および利用可能施設について】

<https://jpn.nec.com/news/announce/20190111.html>

【実証で使用するカメラ映像データの取扱いについて】

<https://jpn.nec.com/news/announce/20181211.html>

なお NEC は、本実証に関連したセミナーを「C&C ユーザーフォーラム &iEXPO2019」(会期：11/7(木)～11/8(金)、会場：東京国際フォーラム(東京都千代田区))にて行います。

「C&C ユーザーフォーラム&iEXPO2019」について <https://uf-iexpo.nec/>

以上

(注 1) 本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長兼 CEO：新野 隆

(注 2) 所在地：和歌山県西牟婁郡、代表取締役社長：岡田 信一郎

(注 3) プレスリリース

NEC、和歌山県白浜エリアで「IoT おもてなしサービス実証」を開始(2018年12月13日)

https://jpn.nec.com/press/201812/20181213_02.html

<本件に関するお問い合わせ先>

NEC デジタルプラットフォーム事業部

E-mail : shirahamaiot-pr@dpf.jp.nec.com

株式会社南紀白浜エアポート

E-mail : info@nsap.co.jp

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

NEC コーポレートコミュニケーション本部 広報室 永井・高木

電話：(03)3798-6511

E-Mail : press@news.jp.nec.com

株式会社南紀白浜エアポート 広報・マーケティング

電話：(0739)43-0095

E-mail : info@nsap.co.jp